

修正案で実施を希望している各事業	総事業費	市の補正予算	修正金額
◆検査体制等の拡充 ●市PCR検査センターの検体数（30件／週）を拡充します。 ●民間検査を含め全PCR検査への補助し、地域における発熱外来の創設を応援します。 ●クラスター対策（全額公費負担）の対象に、学校、保育園にとどめず、高齢者・介護施設を加えます。 ●検査会場への輸送支援（対象：運転できない等の市民）を行い、必要な検査体制を確保します。 ●医療機関による自動PCR検査装置購入へ補助します。 ●「疑い」患者含め、感染病床の入院に対する財政支援を強化します。	3億6542万円	7791万円	2億8751万円の 予算増額
◆医療体制の強化 ●開業医や薬局における診療や面会のオンライン化へ補助します。 ●感染症専用病床で勤務する医療従事者への宿泊施設の提供し、不安解消、感染リスクの低減を図ります。 ●市内5つの基幹病院における経営損失の一部補填し、医療体制を整備します。	3億1300万円	0	全額増額
◆慰労金等の支給 ●医療、介護、障害者福祉施設、保育、学童、ゴミ収集など市民生活の維持に必要な職種に勤務する方（約1万1,100人）へ慰労金（1人1回1万円）を支給します。 ●国の定額給付金支給対象外となる4月28日からR3年4月1日までに生まれた新生児（2,150人）に対し、市独自で給付金（1人1回5万円）を支給します。	2億1850万円	0	全額増額
◆教育現場への支援 ●市内全小中学校にサポート指導員を増員（1校1名）し、教職員の負担軽減やICT学習の充実を図ります。	3640万円	0	全額増額
◆緊急時の生活支援 ●社会福祉協議会が実施する『緊急小口貸付資金』へ市からつなぎ融資を行い、申請から支給までのタイムロスをなくします。	500万円	0	全額増額
合 計	9億3832万円	7791万円	8億6041万円